

適用規格						
定 格	使用温度範囲	-10°C ~ +60°C	保存温度範囲	-10°C ~ +60°C		
	電 圧	AC 100 V , DC 140 V	_____	_____		
	電 流	2 A	適合ケーブル	_____		
性 能						
	項 目	試 験 方 法	規 格	QT	AT	
構造	外観、構造及び仕上げ	目視、寸法測定器にて測定する。	図面と合致していること。	○	○	
	表示	目視にて確認する。		○	○	
電 気 的 性 能	接触抵抗	単位コネクタをDC 1 Aで測定する。	15 mΩ以下 	○	-	
	絶縁抵抗	DC 250 Vで測定する。	1000 MΩ以上	○	○	
	耐電圧	AC 300 Vの電圧を1分間印加する。	せん絡・絶縁破壊がないこと。	○	○	
機 械 的 性 能	コネクタの挿抜力	_____ の綱製ピンで測定する。	挿抜力 _____ N以上	-	-	
	コネクタの挿抜力	適合コネクタで測定する。 (ロック機構を含む。)	挿抜力 50 N	○	-	
	繰り返し動作	1000 回の抜き差しを行う。	単位コネクタの接触抵抗: 20 mΩ以下	○	-	
耐 振 性	耐振性	周波数 10~ 55 Hz, 振幅 0.75mm, 加速度 _____ m/s ² で2時間×3方向試験する。	①10μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと	○	-	
	耐衝撃性	加速度490m/s ² , 持続時間 11ms, 正弦半波3方向各3回試験する。	①10μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと	○	-	
環 境 的 性 能	定常状態の耐湿性	温度 40°C, 湿度 90~95 %中に 96 時間放置する。	①絶縁抵抗: 10MΩ以上 (高湿時) ②絶縁抵抗: 100MΩ以上 (乾燥時) ③破損、ひび、部品のゆるみがないこと	○	-	
	温度サイクル	温度 -55°C → 常温 → +85°C → 常温 時間 30 → 10~15 → 30 → 10~15 分 を5サイクル試験する。	①絶縁抵抗: 1000MΩ以上 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと	○	-	
	塩水噴霧	濃度 5 %の塩水, 48 時間放置する。	はなはだしい腐食がないこと。	○	-	
	耐熱性 	温度 +85°C中に 96 時間放置する。	破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	-	
	耐寒性 	温度 -55°C中に 96 時間放置する。	破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	-	
	はんだ付け性 (はんだこて法)	はんだこてをこて先温度350°C±10°Cで3秒間の はんだ付けを行う。	はんだ付け表面は、ピンホール、ぬれなし、 はんだはじき部分などの欠点のないこと。	○	-	
はんだ耐熱性 (はんだこて法)	はんだこてをこて先温度350°C±10°Cで5秒間 デッドボルト部へ当てる。	外観に機能を損なう変形及び著しいかたがないこと。	○	-		
	△の数	訂正記事	設計	検図	年月日	
	2	3 DIS-C-001413	TY. SUZUKI	HY. KISHI	09.09.16	
備考	本コネクタにおいて、フローによる半田付けを希望される際は、RP13A-12RA-13PA(72)をご使用下さい。試験規格の記載のない試験方法はJIS C 5402を適用している。			承認	MR. YOSHIDA	05.03.15
				検 図	MR. YOSHIDA	05.03.15
				担 当	YH. YAMADA	05.03.15
				製 図	YH. YAMADA	05.03.15
注	QT: 確認試験 AT: 製品検査 ○: 適用項目		図番	SLC4-010245-71		
HRS	製品規格表		製品名	RP13A-12RA-13PA(71)		
	ヒロセ電機株式会社		製品コード	CL113-0202-0-71	 1/1	